

# 設立趣旨書

## 1 趣旨

何故、法人化したいのか、その理由を明確にしてください。  
例えば、「誰（何）に対してどのように社会貢献したいのか、それは何のためか」であったり、「会の理念・活動方針・行動規範」であったりするかと思います。発起人や会員・役員で十分に検討ください。  
**第三者が容易に理解できるよう平易で具体的な表現をしてください。**

## 2 申請に至るまでの経過

法人設立に至る、例えば社会的背景や心の発露、それを踏まえて活動を開始するに至るまでの経緯をまとめてください。（以下例示）  
任意団体での活動歴があれば、その設立からの経過もご記入ください。

- 年●月 ○○町主催の○○フォーラムに参加した○○町や○○町の元教諭、元養護教諭らで子どもの不登校やいじめの問題に取り組む活動を開始。
- 年●月 ○○町公民館内に相談所を開設。以降毎月、○人ほどの保護者や子どもを迎え、電話や面接相談、カウンセリングなどの支援活動、子どもたちの居場所作りを目指した活動を実施。
- 年●月 第○回○○賞受賞。
- 年●月 よりしっかりとした基盤を持つ活動を展開するため、上記趣旨に賛同を得た5人で発起人会設立。
- 年●月から●月まで 設立趣旨書その他総会資料作成のための発起人会開催。
- 年●月 総会を開催し、法人設立を議決。以降今日に至る。

令和○○年○○月○○日

法人名 特定非営利活動法人ひごまる会  
設立代表者 氏名 熊本 太郎

「設立代表者」の氏名です。縦覧資料となりますので、代表者個人の住所の記載は不要です。